



「食の未来づくり運動」を柱として 事業を推進

生産者と消費者の強い絆

食の未来づくりフェスタ開催!



販売コーナー

たくさん生産者・メーカーと買い物しながら交流。毎年「おいしい!」の音が響き、みんなが元気になる場です。



じっくり座っての交流コーナーも「食の未来づくりフェスタ」の楽しみのひとつです。



オープニングで若手生産者と職員が勢揃い

生産者・メーカーと組合員が「食の未来」を語り合う場になりました。



産直産地の活性化のために

生産者の水場です! 組合員のみなさんに会って元気をもらいました!

いつもおいしく食べてます!



トラックに同乗体験

新世代チャレンジプロジェクトの活動として、(農)房総食料センター(千葉)の若手生産者が供給トラックに同乗体験。

関東産野菜の利用促進のため、「関東をたべよう!ボックス」を企画し、産直産地を応援しました。

TPP反対!!



TPPはいらない! 学習会

日本の農業を始め、暮らしに影響を及ぼすTPPについて学習会を開催しました。TPPの本質を見定めるため、組合員・役員・生産者が参加しました。

声が届く商品事業



新商品おしゃべり会

4会場、79人の組合員が登録し、毎月1回新商品を試食し評価。商品を担当する職員との意見交換で事業につながっています。

弁当配食事業

配食エリアも広がり、1日当たり約900食を組合員宅にお届け。日々の暮らしに貢献できるサービスをすすめています。

店舗事業

組合員や産地・メーカーと連携し、利用の促進をすすめています。今後の店舗事業については、組合員議論をすすめています。

質の高いサービス

太陽光パネルなど組合員家庭向けの発電商品の普及を推進。



食の未来づくりフェスタ・住まいの会相談コーナーにて

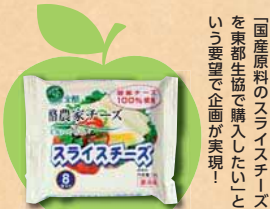
太陽光パネルを設置した組合員宅



コープ共済のキャラクターでPR!

ひとこえ生協

東都生協の商品をはじめ、あらゆる事業や活動に対する声が寄せられています。今年度も2081件(1/9現在)の音が届きました。その声にしっかりと応えられるように努力しています。



酪農家チーズスライスチーズ

商品モニター

東都生協が開発・改善をおこなう商品や利用の仕組みについて広く声を聞く仕組みです。今年度の登録組合員646人。新商品9品目、リニューアル検討商品2品、また商品評価22件が実施されました。



八千代とろ〜リミルックプリン

大きさに対する要望もかなえられて登場した商品です!

商品の安全・安心



情報紙

「東都ふあみりい」の発行

食の未来に向けて放射性物質をともに考える

放射性物質による被害に対する産地・メーカーの取り組み事例などを組合員に伝え、食の未来と安全・安心について考え、行動するための情報発信をしましょう。また、福島第1原子力発電所の事故後から行っている自主検査の結果報告のお知らせも継続しています。